

- 日本医学教育学会との合同シンポジウムについて
- 「第93回日本衛生学会学術総会」のご報告
- 「第96回日本産業衛生学会」のご報告
- 「第82回日本公衆衛生学会総会」のご案内
- 事務局からのお知らせ

日本医学教育学会との合同シンポジウムについて

業務執行理事 小橋 元

日時：7月29日（土）8:20～9:50 第4会場（1F「会議室108」）

開催会場：出島メッセ長崎

第55回日本医学教育学会大会において「医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度版）からみた社会医学・公衆衛生学教育」のシンポジストとして今中雄一先生と亀田義人先生が登壇いたします。医師の卒然・卒後教育における社会医学の意義について、ディスカッションをいたします。皆様、ぜひご参加下さい。

7月29日（土）8:20～9:50 第4会場（1F「会議室108」）

シンポジウム 12

医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度版）からみた社会医学・公衆衛生学教育

座長 錦織 宏（名古屋大学大学院医学系研究科、総合医学教育センター）

磯 博康（国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター）

- S-12-1 日本医学教育学会の一会員から社会医学分野の先生方への公開書簡
錦織 宏（名古屋大学大学院医学系研究科、総合医学教育センター）
- S-12-2 新たな医学教育モデル・コア・カリキュラム：「社会チーム」としての参画経験から
中山 健夫（全国衛生学公衆衛生学教育協議会・京都大学大学院健康情報学分野）
- S-12-3 学際性を育む教育 ―世界観の架橋から考える社会医学の卒前医学教育―
宮地 純一郎（日本医学教育学会社会科学・行動科学部会より）
- S-12-4 社会医学・公衆衛生学の学部教育の展望：健康危機管理と社会医学系専門医制度
今中 雄一（社会医学系専門医協会／京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療経済学分野）
- S-12-5 医師のキャリア教育と社会医学～病院管理学・管理職教育の観点から～
亀田 義人（千葉大学医学部附属病院病院長企画室）

第 93 回日本衛生学会学術総会のご報告

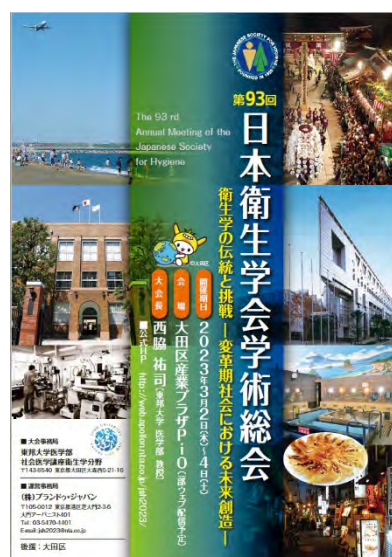
西脇祐司

第 93 回日本衛生学会学術総会学会長
 東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野教授

第 93 回日本衛生学会学術総会は、令和 5 年 3 月 2 日（木）から 4 日（土）にかけて、大田区の産業プラザ PiO において対面形式にて開催させていただきました。日本衛生学会は、2019 年に 89 回学術総会が名古屋で開催されて以来、実に 4 年ぶりの対面開催となりました。web 併用のハイブリッド開催（ライブ配信）の要望もあり、種々検討しましたが、ハイブリッド開催は費用面で厳しいとの結論を得ました。最終的には、対面開催とするが、衛生学エキスパートや社会医学系専門医の単位認定に係る講演は後日にオンデマンド配信することといたしました。

学会のテーマは、「衛生学の伝統と挑戦—変革期社会における未来創造—」としました。これまでの衛生学会の長い伝統を踏まえた上で、社会の変革期における衛生学の挑戦を期待できるような学会にしたいと考えました。このテーマを踏まえ、メインシンポジウムは「衛生学の視点で考える次世代住環境の創造」としました。これ以外にも 6 つのシンポジウム、4 つの自由集会、3 つの教育講演、共催セミナー、次期学会長講演、若手研究者の会の企画、社会医学専門医協会指導医講習会、区民公開講座などのプログラムを組みました。一般演題には、230 題（口演 101 題、ポスター 129 題）の登録をいただきました。懇親会を中止としましたので、代議員総会の後に表彰式の時間を取り、学会賞、奨励賞、若手優秀発表賞、EHPM Award、Editor-in-chief Award、Best Reviewer Award などの表彰を致しました。受賞者からは一言ずつスピーチをいただきました。

最終的に 614 名の皆様にご参加を頂きました。学会への当日参加が一般会員 383 名、非会員 146 名、学生 62 名であり、オンデマンドのみへの参加が一般会員 11 名、非会員 12 名となっていました。教室内外の皆様の御支援、御協力なくしては成立しませんでした。あらためまして、各位に深く感謝申し上げます。



第 96 回日本産業衛生学会のご報告



諏訪園 靖

(千葉大学大学院医学研究院環境労働衛生学・教授)

第 96 回日本産業衛生学会は、2023 年 5 月 10 日から、12 日に現地・ウェブライブで、6 月 1 日から 6 月 26 日までウェブオンデマンドで開催されました。今回対面でも開催できたことにほっとしているところですが、現地会場は昨年開場したばかりの「ライトキューブ宇都宮」で、宇都宮駅から直結で徒歩約 2 分とアクセスが良く、各会場をこの施設にまとめることができました。オンライン・オンデマンド配信についても、スマートフォンアプリ・ウェブシステムで対応し、快適にご参加できたものと思います。社会医学系専門医・指導医の単位もオンデマンド配信を含め取得可能となっており、多くの方にご参加いただけたと思います。学会テーマは「強くしなやかな産業保健をめざして」とし、多様な産業保健活動における課題に対応していく産業保健の強さとしなやかさについて取り上げてみました。

特別講演は、ヘルシンキ大の Kari Reijula 先生より「Occupational health in Finland - services and training」、ILO の川上 剛先生より「労働における基本的原則及び権利に関する ILO 宣言 - 産業保健における意義とグローバルな課題-」、日本医師会長の松本 吉郎先生より、「産業医と医師の働き方改革について～日本医師会の立場から～」としてご講演いただきました。そのほか教育講演 12 題、メインシンポジウム 3 件、シンポジウム 20 件、部会・委員会フォーラム 5 件、International Session、地域交流集会（市民公開講座）などが開催されました。一般演題はオンラインライブ発表が 156 演題、オンデマンド発表が 275 演題の計 431 演題でした。多くの会場で有意義な研究報告と活発なディスカッションがなされました。演者、座長の皆様には心より感謝いたします。また、共催セミナーには 13 社、企業展示 65 社、広告、寄付等には 31 社の企業の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。おわりに、第 96 回産業衛生学会の各委員会・事務局の皆様、理事会、関東地方会幹事会、そして会員の皆様のご協力により、学会が無事開催できたことを心より感謝いたします。

学会開催のご案内

第 82 回日本公衆衛生学会総会

ホームページ <http://jsph82.umin.jp/index.html>



開催年月日：2023年10月31日(火)～11月2日(木)

メインテーマ：「実践と研究のシナジーが織りなす保健医療介護サービスの進化と調和」

学会長：田宮 菜奈子

(筑波大学医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 教授
筑波大学ヘルスサービス開発研究センター センター長)

実行委員会事務局・学術部会事務局

筑波大学医学医療系

ヘルスサービスリサーチ分野

〒305-8575

茨城県つくば市天王台 1-1-1

運営事務局 株式会社コンベンションプラス内

〒113-8538 東京都文京区湯島 2-31-14

湯島ファーストジェネシスビル 5階

TEL: 03-4355-1138 / FAX: 03-6837-5339

Email: jsph82@convention-plus.com

事務局からのお知らせ

【会員専用ページ・各種届出書式 DL ページ開設のお知らせ】

このたび、ホームページ内において、会員専用ページを開設いたしましたのでお知らせいたします。下記 URL 上部 「会員マイページログイン」 のバナーより会員専用ページにアクセスいただくことが可能です。

<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/memberpage/>

住所変更などについて会員専用ページで変更可能となっております。会員専用ページへのログインにはログイン ID/パスワードが必要となります。ログイン ID が不明な際は下記の要領にて協会事務局 (jbphsm@asas-mail.jp)までご連絡ください。

件名：社会医学系専門医協会：ログイン ID 照会（会員ページログインのため）

①氏名

②ご所属先

③生年月日（19XX/●●/△△）

社会医学系専門医協会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13-4F

学会支援機構内

jbphsm@asas-mail.jp

Tel: 03-6821-7388 Fax: 03-5981-6012